

リハセンター情報システム整備

研究所福祉機器開発部と管理部企画課が中心となってリハセンター情報システムの整備を行っている。2000年にセンターLANを整備後、11年経過しており、病院・本館・講堂の建て替えに伴ってセンターネットワークのリニューアルを予定している。案段階であるが次世代ネットワークの主な特徴を述べる。ユーザ認証と機器認証の2要素認証(不正アクセス防止)と検疫(セキュリティホール及びウイルス対策検査)によりセキュリティを強化、中継装置の冗長化により障害対策の強化、ユーザ管理・グループ管理によりLANの区分と使用可能サービスの区分、本館会議室・講堂等の他の部屋においても設定変更無しで使用可能な機能(ダイナミックVLAN)を取り入れる予定である。新たなる整備によりセキュリティ強化、各部門の連携強化及び患者・利用者へのサービス向上を目指す。

